

研究の実施に関する情報公開

令和4年10月7日

鹿児島医療センターでは、倫理委員会の承認を得て、下記の研究を実施いたします。関係各位のご理解とご協力をお願い申し上げます。

年代別での皮膚有棘細胞癌における後ろ向き観察研究
1. 研究の対象 2014年10月1日から2022年9月30日までに有棘細胞癌と診断された方
2. 研究目的・方法・期間 <研究目的> 有棘細胞癌の標準的な治療は手術で切除することですが、超高齢者(90歳以上)の患者においては、寝たきりの状態であったり、その他の合併症などから、手術を躊躇する症例も少なくありません。しかし、有棘細胞癌は急速に増大し、出血や疼痛、汚臭をともなうようになり、生活の質を低下させます。我々の施設では、超高齢者であっても、早期に適切に手術をおこなう必要があると考えています。そこで、超高齢者(90歳以上)の方とそれ以下の方とで、有棘細胞癌の再発率に違いはないか、超高齢者のかたの有棘細胞癌の特徴はどのようなものなのか、について、検討を行いたいと思っています。 <方法>2014年10月～2022年9月に有棘細胞癌と診断された方について、90歳以上と、90歳未満に振り分けてその臨床的な特徴を検討します。 <期間>倫理審査委員会承認日から、2025年3月31日までの予定。
3. 研究に用いる試料・情報の種類 診療情報:診療記録、検査データ
4. 外部への試料・情報の提供(複数施設研究の場合記入) 研究にご協力頂いた個人が特定されるような情報は厳重に保護され、外部に出されることはありません。ただし、得られた研究の成果は、提供者本人やその家族の氏名などが明らかにならないようにした上で、学会や学術雑誌及びデータベース上で発表されることがあります。対象者の名前等を匿名化した対応表は、管理課長が保管・管理します。
5. 研究組織(複数施設研究の場合記入) 当院のみの研究です。 6. 利益相反 ありません
7. お問い合わせ先 本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。 また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。 照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先: 鹿児島市城山町8番1号 鹿児島医療センター TEL 099-223-1151 FAX 099-226-9246 研究責任者/研究代表者:皮膚腫瘍科・皮膚科 医師 佐々木奈津子